

科目名		看護研究方法論			担当教員名	平河 勝美、萩原 邦子 大村 優華、石原 啓之
該当DP	2	単位数	1単位	選択	配当年次	1年次・第1 Semester (前半)
曜日・時限		金曜日・5限目			教室	オンライン授業
授業概要		看護(医療)安全管理に関連した研究を行うための基本的知識の理解を目指して、研究デザイン、量的アプローチ、質的アプローチ、看護管理学研究などについて概説する。研究課題を捉える着想や思考枠組みが研究方法の選択につながることを踏まえながら、実際の研究事例などを参照して具体的・実地的に研究方法を検討する。(オムニバス方式/全8回)				
到達目標		1) 量的研究について、量的データの特性、質問紙作成の要点、主要なデータ分析方法を理解できる。 2) 質的研究について、質的データの特性、インタビューのしかた、データ分析/解釈方法を理解できる。 3) 自らが実施したい研究について、模擬的に研究計画を考えることができる。				
回	日程	見出し	内 容		実践的な授業方法	
1	4/12	量的研究・基礎編1 研究のはじめ (石原)	(看護)研究とは、リサーチクエスション(研究上の問い)、文献検索、研究論文の構成 [ディスカッション]		○	
2	4/19	量的研究・基礎編2 データの収集や扱い方 (石原)	研究デザイン、データの収集、分析、発表や報告の方法 [ディスカッション]		○	
3	4/26	量的研究・実践編1 (大村)	質問紙調査の実際(質問項目の作成、データの収集、分析) [ディスカッション]		○	
4	5/10	量的研究・実践編2 (大村)	量的研究の論文クリティーク [ディスカッション]		○	
5	5/17	質的データへのアプローチ法(平河)	意味の探究、言語表現と意味、ナラティブ・アプローチ、ライフストーリー・アプローチ [ディスカッション]		○	
6	5/24	質的データの収集方法 (平河)	インタビューや観察法によるデータ収集、トランスクリプトの作成、質的研究の論文クリティーク [ディスカッション]		○	
7	5/31	質的研究方法論 看護管理学研究 (萩原)	看護研究でよく用いられる質的研究方法論、看護管理学研究の概説 [ディスカッション]		○	
8	6/7	看護研究方法のまとめ (平河、萩原、大村、石原)	看護研究における倫理、全体の総括 [ディスカッション]		○	
キーワード		研究デザイン、量的研究、質的研究、研究倫理		履修条件	なし	
教材等	教科書(要事前購入)	教科書は特に指定しない。講義で使用する資料は適宜配付する。				
	参考書(任意購入)	講義の中で適宜紹介する。				
成績評価方法(%) [評価のポイント]		①研究計画書案の作成(80%)、②授業への参加状況(20%) [①研究計画に論理性や整合性があるか、講義中のポイントが反映されているか、②授業への積極性]				
授業時間外で必要な学修		自分の研究テーマに近い文献を読み(1本でもよい)、どういう研究方法で行われているか、なぜその方法が取られているのか、もっと工夫できそうなことや別なアプローチ法がありそうか、などを考えてみてください。				
学生へのメッセージ		本学で取り組む研究課題と研究目的にとって、どのような探求方法を取りうるのか、そのうち妥当なのはどれか、などを考えながら受講してください。看護職以外の人にも参考になる内容です。				

※ 授業の日程については変更する場合があります。